

教育的ニーズの 把握の仕方

Special Needs Education

注意欠陥多動性障がい編



New!!

令和3年6月文部科学省初等中等教育局特別支援教育課から出された最新の「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」等を参考に作成!!

注意欠陥多動性障がいのある子供の教育的ニーズ ～教育的ニーズを整理するための観点～

① 注意欠陥多動性障がいの状態の把握

医学的側面	【障がいに関する基礎的な情報の把握】		
	ア 既往・生育歴	イ 幼児期の発達状況	ウ 不注意、衝動性、多動性の状態
心理学的・教育的側面	エ 併存している障がい等の有無	オ 服薬治療の有無	※各地域の支援ファイルの情報を活用しましょう。
	発達の状態等に関すること ●は教育相談の視点		
生活リズムの形成	●睡眠や覚醒、活動・休息、食事、排せつ等の生活リズム		
基本的な生活習慣の形成	●食事、排せつ、衣服の着脱等の基本的な生活習慣の自立の程度、状況に合った挨拶、整理整頓の習慣		
遊びの状況	●ルールのある遊びへの参加状況、遊びや活動の終了状況		
社会性	●集団活動への参加状況や行動の状況		
本人の障がいの状態等に関すること 【行動の様子を参考に教育相談を試みましょう。】			
状態	R 年	R 年	行動の様子
学習意欲や学習に対する取組の姿勢や態度、習慣	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	学習の態度や習慣（着席行動、傾聴態度）が身に付いているか。
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	学習や課題に対して主体的に取り組む態度が見られるか。
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	学習や課題に対する理解力や集中力があるか。
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	座位や立位などの姿勢が崩れやすすかないか。
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	注意の持続に困難さがないか。
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	必要のない場面で、離席することがあるか。
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	学習用具の整理・整頓ができていないか。
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	忘れ物や紛失が多くないか。
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	指示や説明の聞き洩らしが多くないか。
【特記事項のみ記述】			
感覚や認知の特性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	視覚（見え方）や聴覚（聞こえ方）の状態はどうか。
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	注目すべき対象に注意を向けることができているか。
	【特記事項のみ記述】		
社会性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ルールを守って遊びや活動に参加できるか。
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	状況に応じた行動調整に困難さがないか。
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	相手の気持ちを想像した適切な表現方法が身に付いているか。
	【特記事項のみ記述】		
身体の動き	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	身体を常に動かしている傾向がないか。
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	目と手の協応動作が円滑にできているか。
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	文房具と道具などの使用に不器用さが見られないか。
	【特記事項のみ記述】		

心理学的・教育的側面	学習の状況	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	年齢相応の学習内容が概ね理解できているか。
		【特記事項のみ記述】		
	自己理解の状況	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	自分の得意なことや苦手なことへの認識をもっているか。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	自分のできないことに関して悩みをもっているか。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	自分のできないことに関して、教師や友達の援助を求めることができるか。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保護者と障がいについて話し合ったり、相談したりして理解しようとしているか。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	自分の障がいに気付き、どの程度障がいを受け止めているか。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	障がいを正しく認識し、改善・克服しようとする意欲をもっているか。
		【特記事項のみ記述】		
	諸検査等の実施			
検査の結果	【検査名・検査結果*行動観察での特記事項】			
認定こども園・幼稚園・保育所、児童発達支援施設等からの情報の把握				
興味・関心	・集団生活を送る上で、把握しておきたい、友達の関わりや興味・関心等 【特記事項のみ記述】			
学習の習得状況	●現在、学んでいる内容の学年			

② 注意欠陥多動性障がいのある子供に対する特別な指導内容 *特に必要な指導の項目にチェック

健康の保持	心理的な安定	人間関係の形成	環境の把握	身体の動き	コミュニケーション
<input type="checkbox"/> 生活のリズムや生活習慣 <input type="checkbox"/> 病気の理解と生活管理 <input type="checkbox"/> 身体の状態の理解と養護 <input type="checkbox"/> 障がいの特性の理解と生活環境の調整 <input type="checkbox"/> 健康状態の維持・改善	<input type="checkbox"/> 情緒の安定 <input type="checkbox"/> 状況の理解と変化への対応 <input type="checkbox"/> 障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲	<input type="checkbox"/> 他者とのかわりの基礎 <input type="checkbox"/> 他者の意図や感情の理解 <input type="checkbox"/> 自己の理解と行動の調整 <input type="checkbox"/> 集団への参加の基礎	<input type="checkbox"/> 保有する感覚の活用 <input type="checkbox"/> 感覚や認知の特性についての理解と対応 <input type="checkbox"/> 感覚の補助及び代行手段の活用 <input type="checkbox"/> 感覚を総合的に活用した周囲の状況の把握と状況に応じた行動 <input type="checkbox"/> 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成	<input type="checkbox"/> 姿勢と運動・動作の基本的技能 <input type="checkbox"/> 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用 <input type="checkbox"/> 日常生活に必要な基本動作 <input type="checkbox"/> 身体の移動能力 <input type="checkbox"/> 作業に必要な動作と円滑な遂行	<input type="checkbox"/> コミュニケーションの基礎的能力 <input type="checkbox"/> 言語の受容と表出 <input type="checkbox"/> 言語の形成と活用 <input type="checkbox"/> コミュニケーション手段の選択と活用 <input type="checkbox"/> 状況に応じたコミュニケーション

③ 合理的配慮を含む必要な支援の内容については、次ページ参照

【学校や学びの場について】 *地域における教育の体制整備

設置者の受け入れ体制	小・中学校の状況	
本人・保護者の希望	希望する学校、教育の場	
	希望する通学方法	

③注意欠陥多動性障がいのある子供の教育における 合理的配慮を含む必要な支援の内容

	項目	合理的配慮を含む必要な支援の内容の視点 * 必要項目にはチェックしましょう。	他の必要な支援
教育内容・方法	①学習や生活	<input type="checkbox"/> 自分を客観視する。 <input type="checkbox"/> 物品の管理方法の工夫 <input type="checkbox"/> メモの使用	
	②学習内容 (変更・調整)	<input type="checkbox"/> 学習内容を分割して適切な量にする。	
	③情報 コミュニケーション教材(補助具等)	<input type="checkbox"/> 掲示物の整理整頓・精選 <input type="checkbox"/> 目を合わせての指示 <input type="checkbox"/> メモ等の視覚情報の活用 <input type="checkbox"/> 静かで集中できる環境づくり	
	④学習機会や体験 の視点から	<input type="checkbox"/> 好きなものと関連付けるなど興味・関心が持てるように学習活動の導入を工夫 <input type="checkbox"/> 危険防止策を講じた上で本人が直接参加できる体験学習を通して指導	
	⑤心理面・健康面	<input type="checkbox"/> 十分な活動のための時間の確保 <input type="checkbox"/> 物品管理のための棚等の準備 <input type="checkbox"/> 良い面を認め合えるような受容的な学級の雰囲気作り <input type="checkbox"/> 感情のコントロール方法の指導 <input type="checkbox"/> 困ったときに相談できる人や場所の確保	
支援体制	⑥専門性のある 指導体制	<input type="checkbox"/> 特別支援学校や発達障がい者支援センター、教育相談担当部署等の外部専門家からの助言等を生かし、指導の充実を図る。 <input type="checkbox"/> 通級による指導等学校内の資源の有効活用を図る。	
	⑦友だち、教員 周囲の理解	<input type="checkbox"/> 不適切と受け止められやすい行動についても、本人なりの理由があることや、生まれつきの特性によること、危険な行動等の安全な制止、防止の方策等について、周囲の子ども、教職員、保護者への理解啓発に努める。	
	⑧災害時等の 支援体制	<input type="checkbox"/> 項目を絞った短時間での避難指示 <input type="checkbox"/> 行動を過度に規制しない範囲で見守りやパニックの予防	
施設設備	⑨校内環境 バリアフリー		
	⑩特性等に応じた 教室・設備環境	<input type="checkbox"/> 余分なものを覆うカーテンの位置 <input type="checkbox"/> 照明器具等の防護対策 <input type="checkbox"/> 危険な場所等の危険防止柵の設置 <input type="checkbox"/> 静かな小部屋の設置	
	⑪災害時等への 対応に必要な施設 等への配慮		

参考:「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」
(文部科学省初等中等教育局特別支援教育課、令和3年6月)

Special Needs Education

